

日本近世近代史研究

選択 2単位

山本 英貴

1. 授業の概要(ねらい)

受講生が修士論文の作成に必要な力を身に付けることを目的とする。授業の内容は、①受講生の研究テーマに関する論文の講読、②修士論文で使用予定の史料の講読、③研究報告、とする。

2. 授業の到達目標

修士論文の作成にあたり、受講生が研究で使用する史料および関連する先行研究への理解を深める。

3. 成績評価の方法および基準

受講生の報告、報告に対する質疑・応答などを加味して判断する。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

報告者は報告する一週前に、講読する論文や史料を提出する。
報告者以外の学生は、論文や史料を読み込んだ上で授業にのぞむこと。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

【第1回】	本授業の説明、報告者の選定
【第2回】	卒業論文報告
【第3回】	卒業論文報告
【第4回】	卒業論文報告
【第5回】	教員の研究報告
【第6回】	論文講読
【第7回】	論文講読
【第8回】	論文講読
【第9回】	史料講読
【第10回】	史料講読
【第11回】	史料講読
【第12回】	受講生の研究報告
【第13回】	受講生の研究報告
【第14回】	受講生の研究報告
【第15回】	まとめ